

2023年度 日本工学院専門学校											
声優・演劇科											
基礎演技Ⅰ											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	105	単位	3
担当教員	山中、田中、村松、細貝、染谷			実務経験	有	職種	俳優				
担当教員紹介											
1970年に劇団文芸を結成し、1980年には『峯の雪』で舞台成果に対して文化庁芸術祭優秀賞を受賞。主な出演作に『崖』『八月の鯨』『天泣に散りゆく』『愚かもの梶鉄』など。『捨吉』『銘々のテーブル』では演出を担当。											
授業概要											
この科目を受講する生徒は、プロの声優・俳優になるための知識、戯曲（台本）の解釈、技術を身につける。また、自ら考え、行動できるようになることを目的とする。											
到達目標											
戯曲（台本）を読み、作品の世界観、役（登場人物）を理解できるようになる。共に演じる人たちと稽古を重ね、時間と情報、意見を共有し、一つの作品を作り上げていくことを目標とする。											
授業方法											
この授業では、コミュニケーション能力を高めるために、インプロ（ゲーム等）やワークショップを行い感覚を養っていく。また、声優・俳優に必要な身体づくりのためのトレーニング（発声、ストレッチ、筋トレ）を行う。戯曲（台本）を使用し、作品をつくり上げ、発表会を数回行い成果を確認する。											
成績評価方法											
成果発表	50%	授業内に行われる発表にて評価する									
平常点	40%	遅刻・欠席、授業への取り組みで評価する									
課題点	10%	課題への取り組みで評価する									
履修上の注意											
挨拶がしっかりとできるようになる。共に学ぶ人たちと積極的に話をし、稽古を積み重ねていけるようにする。また、無断、理由のない遅刻や欠席はしない。											
教科書教材											
戯曲、朗読、発声等の必要テキストの配布											
回数	授業計画										
第1回	自己紹介、トレーニング、インプロ：自己紹介を通じ自身を知ってもらい、仲間を知り、コミュニケーションをとる。										
第2回	トレーニング、インプロ：声優・俳優に必要な身体づくりと、インプロを通しコミュニケーション能力や感覚を養う。										
第3回	（身体づくり・インプロ）＋台本を使用した稽古：台本を読み（本読み）、作品を理解していく。										
第4回	（身体づくり・インプロ）＋台本を使用した稽古：台本を読み（本読み）、作品を理解していく。										
第5回	（身体づくり・インプロ）＋発表に向けたグループ分けをし、グループごとに本読みを行う。										

2023年度 日本工学院専門学校	
声優・演劇科	
基礎演技 I	
第6回	(身体づくり・インプロ) + グループごとに本読みを行う。
第7回	(身体づくり・インプロ) + グループごとに粗立ち稽古を行う。
第8回	(身体づくり・インプロ) + グループごとに粗立ち稽古を行う。
第9回	(身体づくり・インプロ) + 冒頭から場面ごとに稽古を行っていく。
第10回	(身体づくり・インプロ) + グループごとに粗立ち稽古を行う。
第11回	(身体づくり・インプロ) + 場面ごとに細かく繰り返し稽古を行う。
第12回	(身体づくり・インプロ) + 場面ごとに細かく繰り返し稽古を行う。
第13回	(身体づくり・インプロ) + 最初の通し稽古(粗通し)を行う。現状の確認。今後の課題を見つける。
第14回	(身体づくり・インプロ) + 通し稽古や、抜き稽古を行い、課題点を中心に稽古を行う。本番向けの準備や確認。
第15回	第一回 中間発表：授業の成果を確認する。